

新庁舎整備 News



発行 No1
令和5年3月



さいたま市

市役所本庁舎移転整備事業

皆様に「さいたま市役所本庁舎整備事業」の進捗状況をお知らせすることを目的に、ニュースレターを発行します！今回は創刊号として今までの取組内容等についてお知らせします！



令和4年市議会4月臨時会において、さいたま市役所の位置を変更するための条例改正議案が可決され、市役所本庁舎の「さいたま新都心バスターミナルほか街区」への移転が決定しました。新庁舎は、令和13年度目途の供用開始に向け、現在検討を進めています。

本市の方針

【 新庁舎整備 】

新庁舎の整備場所は、

さいたま新都心
バスターミナルほか街区

とし、

令和13年度を
目途に新庁舎を供用開始

することを目指します。



本市が目指す将来都市構造における位置付け
都心 副都心

【 現庁舎地利活用 】

現庁舎地利活用（庁舎移転後、速やかに整備）については、市民サービスの拠点である浦和区役所や浦和消防署の機能を残しつつ、

多様な世代に愛され、
県都・文教都市にふさわしい
感性豊かな場所とすること


を目指すべき方向性としてします。
具体的には、

- 文化芸術機能
- 教育・先進研究機能
- 市民交流機能

などを基本に、今後浦和駅周辺まちづくりビジョンに掲げる将来像の実現に向けて具体化を進めます。

新庁舎整備に当たっての基本方針(新庁舎整備等基本構想抜粋：令和3年12月策定)

本庁舎のあり方については、浦和・大宮・与野の旧3市の合併協定書において、「将来の新市の事務所の位置については、さいたま新都心周辺地域が望ましいとの意見を踏まえ、新市成立後、新市は、交通の事情、他の官公署との関係など、市民の利便性を考慮し、将来の新市の事務所の位置について検討するものとする。」とされ、本市誕生以来、重要な課題として長年にわたり検討を積み重ね、以下の理由により、令和13年度を目途に、さいたま新都心への市庁舎の移転整備を目指すこととしました。

① 位置等に係る検討 (長年の検討を経て、新都心へ)	② 現庁舎の現状 (老朽化等)	③ 本市の将来を見据えた まちづくりの推進 (2都心の一体的発展)
<ul style="list-style-type: none"> さいたま市本庁舎整備審議会（平成24～29年度 全21回開催）で浦和駅、大宮駅周辺エリアを含め「防災性」「交通利便性」などの観点から比較検討の結果、「さいたま新都心駅周辺（半径800m圏内）」が最も望ましいとの答申を受領しました。 令和元年度、令和2年度に適地選定の調査を実施しました。  <p>▲ 答申を受領（平成30年度）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 建築後45年が経過した現在の本庁舎（本館）は、建物の劣化状況等の調査の結果、<u>目標使用年数は60年（令和18年まで）</u>となりました。 <u>この使用年数を前倒して新庁舎を整備することで維持管理経費などの縮減が可能</u>であることがわかりました。  <p>▲ 配管の劣化状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2都心のそれぞれの特徴や強みを生かし、<u>都心を一体的に発展させ、副都心とネットワークで結ぶ</u>とともに、本市誕生の象徴であり、<u>市の中心にあるさいたま新都心に都市経営の拠点として新庁舎を整備することで、全市的な発展を目指すこととしました。</u>  <p>▲ 将来都市構造のイメージ</p>

新庁舎整備の基本理念等

- | | |
|-------------------------------------|------------------------|
| 本市の都市づくりの一翼を担う庁舎 | SDGsに配慮した環境にやさしい庁舎 |
| 本市のシンボルとなる庁舎 | すべての人が使いやすい |
| DXなど今後の変化に柔軟に対応し、効果的、効率的に行政運営が行える庁舎 | ユニバーサルデザインを実践する庁舎 |
| 防災中枢拠点として災害に対応できる庁舎 | 多様な主体による協働や市民交流が行われる庁舎 |
| | セキュリティに配慮した庁舎 |

<備えるべき機能の参考事例>

▼基本理念「防災中枢拠点として災害に対応できる庁舎」関係



参考事例 地下免振装置
(越谷市役所)
出典：越谷市ホームページ

▼基本理念「SDGsに配慮した環境にやさしい庁舎」関係



参考事例 太陽光パネルの壁面利用
(豊島区役所)
出典：豊島区ホームページ

▼基本理念「多様な主体による協働や市民交流が行われる庁舎」関係



参考事例 オープンスペース
(横浜市役所 アトリウム)
出典：横浜市ホームページ

令和4年度の取組(市民意見聴取)

令和3年度に策定した基本構想を基に、令和4年度は主に市民の皆様のご意見を伺ってきました。いただいたご意見については、令和5年度に策定予定である「新庁舎整備等基本計画」に反映させていただくとともに、基本設計等今後の新庁舎整備の参考にさせていただきます。

創刊号では、「市民ワークショップ」と「オープンハウス」の内容について、ご紹介させていただきます！

「新庁舎整備等について考える市民ワークショップ」を開催しました！

【目的】

さいたま新都心の新たなまちづくりや新庁舎の市民利用機能等について、市民の皆様から様々なご意見をいただき、今後の検討の参考とすることを目的に開催しました。

【開催時期・参加人数】

10月29日から12月17日にかけて、A日程とB日程の各2日間、合計で4日間にわたって開催しました。合計113名の市民の方から参加申し込みをいただき、当日は10代から70歳以上までの幅広い年代の方が、合計94名ご参加いただきました。



A日程(1日目：10月29日)



2日目：11月19日)



B日程(1日目：12月3日)



2日目：12月17日)

1日目のテーマ

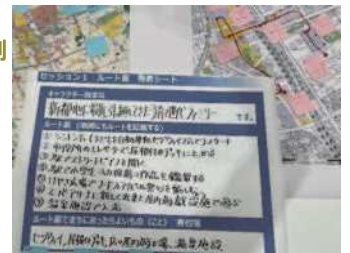
さいたま新都心の楽しい時間の過ごし方

▼「ルート案」の例

- さいたま新都心で過ごす具体的な**キャラクター**を班ごとに設定して、「新都心のどのような場所でどのように楽しく過ごしたいか」「新都心にどんなもの・ことが欲しいか」について話し合いました。
- 話し合った内容を踏まえて、設定したキャラクターがさいたま新都心周辺を1日または2日かけて楽しむ「**ルート案**」を作成し、班ごとに発表しました。

▼キャラクターの例

新都心周辺に
通学する高校生



【発表の概要は次のページ】

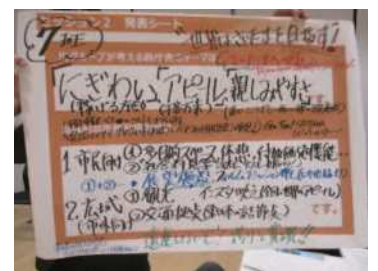


2日目のテーマ

新庁舎の市民利用機能等のアイデア

▼「発表シート」の例

- 1日目を振り返りながら「新庁舎にあるとよいものやサービスなど市民利用機能等」について話し合いました。
- また、「新庁舎整備のテーマ」や「具体的な市民利用機能」のアイデアについて「**発表シート**」にまとめ、班ごとに発表しました。



【発表の概要は次のページ】



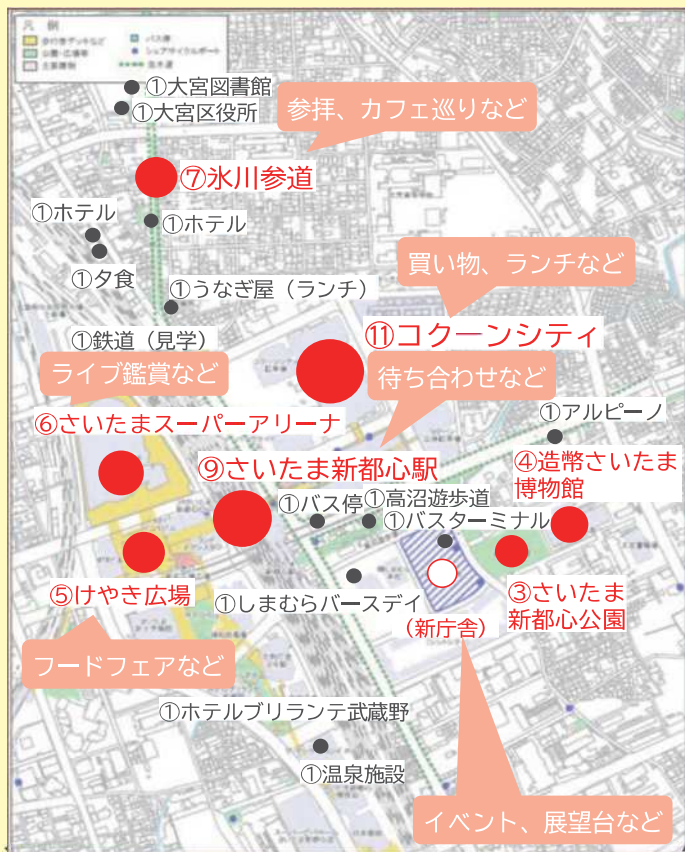


【1日目】

新都心まち歩きスポット

以下の図は、まち歩きルートとして、全キャラクターのルートに設定された「スポット」と「頻出度」を示しています。

多かった意見としては、「コクーンシティ」が11件、「さいたま新都心駅」が9件、「氷川参道」が7件でした。



【2日目】

新庁舎にあるとよいもの



皆が考えてくれた新庁舎のキャッチコピーを紹介するヌウ！（抜粋）

誰もが週一行きたい、グリーンな広々とした新庁舎

さいたまでしか出来ない 体験型庁舎

最先端24時間いつでも有効フル活用！

①市民に徹底的にやさしい新庁舎
②市外からも訪れたい新庁舎

人・情報・文化と『つながり』を作る、行けば楽しい新庁舎

Smart City Hall
(ふらっと立ち寄れる・未来の文化をつくる)

誰もがまた行きたくなる 他にはない庁舎

全世代+全市民+来街者が気軽に行けて 文化・情報発信・体験が出来る新庁舎 (話題性のある)

彩たまり場
ドキドキワクワクが
つながる庁舎

「にぎわい」(稼げる庁舎)
「アピール」(千客万来)
「親しみやすさ」
(高いところざし・低い腰の市民施設)
行政市民サービスのコストを打ち消す、民間エリアでプロフィット(利益)とベネフィット(市民恩恵)の実現！

みんながあそべる市役所

新庁舎にあるとよい市民利用機能については、市民の日常生活に直結した機能の充実に加えて、新庁舎整備を契機として市外から人を呼び込む仕掛けづくりに関するアイデアが多く寄せられました。

新庁舎の市民利用機能等に関するアイデアのまとめ

防災に関する機能

- ・ 災害時の一時避難施設
- ・ 充電、シェルター、Wi-Fi
- ・ 災害時の給水施設



交通アクセスに関する機能

- ・ シャトルバス運行
- ・ 駐車場、駐輪場
- ・ レンタル自転車
- ・ ドローン発着場



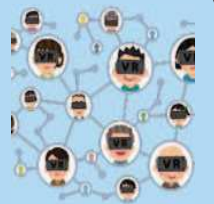
文化・芸術・エンターテインメントに関する機能

- ・ 博物館、芸術ホール
- ・ 伝統文化と音楽を感じるイベントスペース
- ・ 多目的室、図書館
- ・ スポーツ、アニメ、スーパーアリーナとのコラボ



先端技術・近未来に関する機能

- ・ 最先端3D・VR（仮想現実）
- ・ 宇宙、最新技術、天体観測
- ・ デジタル相談窓口、バーチャル市役所



人々の交流・つながりに関する機能

- ・ コワーキングスペース
- ・ 子育て支援、交流施設
- ・ 語学サロン（英会話サロン、語学教育）
- ・ 地元企業同士のコラボ、地元ベンチャーの紹介
- ・ バリアフリー
（新都心駅の直結ペDESTリアンデッキ）
- ・ 年齢・性別・国籍を問わず交流できる機能
- ・ 相談室（心、外国人、LGBT、健康）



市のシンボル・PRに関する機能

- ・ オープンスペース、多目的広場、パブリックビューイング
- ・ 360°展望台
- ・ フィルムコミッション
- ・ 多様な用途に活用できる吹き抜け空間
- ・ さいたま市全体の総合案内所、コンシェルジュ機能
- ・ 産業コーナー



体験・遊びの機能

- ・ バーベキュー広場、展望レストラン、屋上庭園、市民菜園
- ・ 飲食店、イートインスペース、地元食材の活用、市民食堂
- ・ マルシェ、農産物直売、ハンドメイドショップ、物産展、アンテナショップ
- ・ 本屋カフェ、足湯などみんなが楽しめる機能
- ・ 体験学習（環境）
- ・ にぎわいの場
- ・ 親水広場、噴水、プール（災害時の給水施設として）



～市民ワークショップを振り返って～

▼発表後の記念撮影
(上：A日程 下：B日程)

新型コロナウイルス感染症への万全の予防対策を講じ、対面によるディスカッション形式で開催したことで、活発な意見交換を行うことができました。

市民ワークショップの開催後に実施した参加者アンケートでは、95%の方が、今回のワークショップには「満足」「どちらかといえば満足」と回答し、97%の方が、「また参加したい」「どちらかといえばまた参加したい」との回答をいただきました。

今後ワークショップを始め、様々な手法により、市民の皆様のご意見を伺いながら、新庁舎整備の検討を進めてまいります。



参加者アンケートでいただいた主なご意見

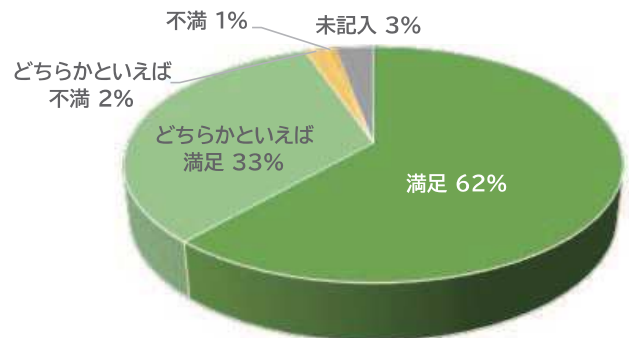
新庁舎整備へのご意見

- 利便性機能性において評価される街であるからこそ、市庁舎の機能性や行政サービスへのアクセスにおいても、高い水準のものを目指して欲しい。
- ぜひ開かれた市庁舎にさせていただいて、にぎわいや市のアピールになるようなものになるといいと思います。
- 環境に配慮した建物になってほしいです。
- さいたま市をこれまで以上に魅力的なまちにしていきたいと熱意ある人材が集まるようなワークスタイル、ワークスペースをぜひ創造して下さい。
- ハコモノとしてだけではなく、コンテンツも重視した建物になることを期待しています。
- 働く人が生き生きできる市庁舎。また来たくなる市庁舎。
- コスト面の精査、ランニングコストの計画的運営、市のブランド化の為の注力を徹底してほしい。

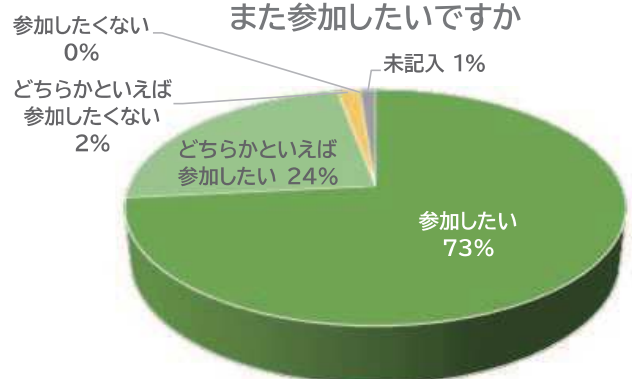
その他のご意見

- 短い時間でしたが楽しい話ことができました。
- 他の世代の人の話を聞いて参考になりました。
- 意見を言いやすい雰囲気でした。
- 楽しく参加させていただきました。市民が自ら自発的に提言することが大切ですね。
- 各班の発表以外にも様々な良い意見があったと思う。そうした意見を今後にかかして頂きたい。
- 若い方が優秀で、これからのさいたま市が楽しみだと感じました。
- 市民が集まっての意見交換は良かった。今後も企画して下さい。

今回のワークショップに満足しましたか



また参加したいですか



ワークショップの詳細は市ホームページに掲載していますのでご覧ください

市ホームページでは、ワークショップの作業写真や各班の詳細な発表内容など公表しておりますのでぜひご覧ください。



「オープンハウス」を実施しました！

【目的】

新庁舎整備及び現庁舎地利活用の周知・意見聴取を行うことを目的に、各区区民まつりにブースを出展し、オープンハウスを実施しました。

ご来場いただいた方へ、展示パネルやチラシをご覧いただきながら、新庁舎整備及び現庁舎地利活用にかかる市の方針についての説明を行うとともに、新庁舎整備等についての認知度や新庁舎整備及び現庁舎地利活用に関する意見を伺うアンケートを実施しました。

【開催時期・参加人数】

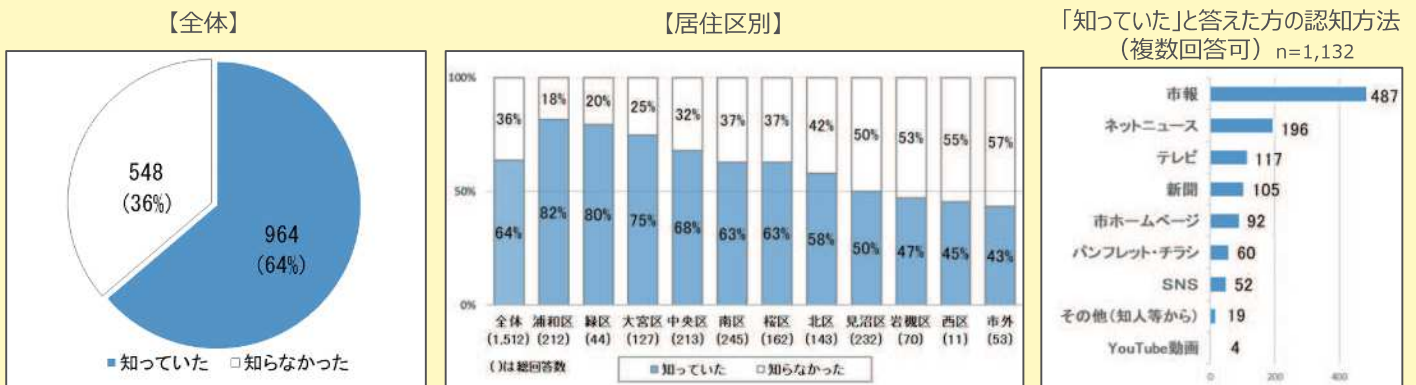
令和4年10月から11月に8か所の区民まつりで実施し、合計4,000名を超える子どもから高齢者までの幅広い世代の方にご来場いただき、1,512名の方からアンケートの回答を30～40代の子育て世代を中心にいただきました！

実施区	まつり名称	実施日	実施場所
南区	第20回南区ふるさとふれあいフェア	10月8日(土)	浦和競馬場
桜区	第20回桜区区民ふれあいまつり	10月15日(土)	プラザウエスト・サイデン化学アリーナ
岩槻区	第18回岩槻やまぶきまつり	10月16日(日)	岩槻文化公園
大宮区	2022大宮区民ふれあいフェア	10月29日(土)	大宮駅西口周辺（鐘塚公園など）
北区	令和4年度北区区民まつり	11月6日(日)	市民の森・見沼グリーンセンター
浦和区	浦和区民まつり2022	11月6日(日)	さくら草通りなど浦和区内4会場
見沼区	第20回見沼区ふれあいフェア	11月12日(土)	堀崎公園、見沼区役所
中央区	令和4年度中央区区民まつり	11月12日(土)	中央区役所周辺

※西区は規模縮小につき、パンフレット配布のみ ※緑区は悪天候のため区民まつり中止

○アンケート結果

【設問】市役所本庁舎をさいたま新都心に移転整備することを知っていましたか。（総数1,512件）



○新庁舎整備及び現庁舎地利活用に期待したいこと・ご提案・ご意見（自由記述）

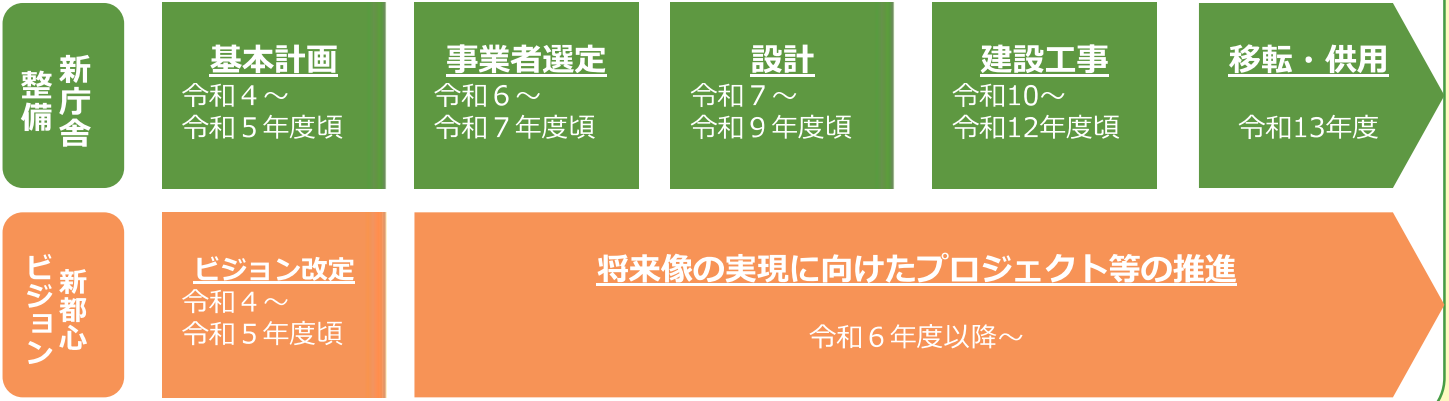
分野（一部）	いただいたご意見（一部）
新庁舎整備について	
庁舎の機能	・色々な手続きを一箇所ですることができるようにしてほしい ・施設内の設備が誰にでも使いやすいものであるとよい ・職員が働きやすく、市民もストレスのない庁舎 ・親しみのある庁舎
市民利用機能	・今よりも市民が利用する機会の多い庁舎 ・子どもが遊べる場所 ・都庁みたいな展望エリア
交通・アクセス	・駅から直結で行ける様にして欲しい ・交通渋滞が起きないようにしてほしい ・現庁舎の様にゆとりある駐車場
まちづくり	・市民の憩いの場となるようにし、周囲の街の発展にも貢献してほしい ・新都心エリアがもっと活気づいてほしい
その他	・DX対応の超便利な庁舎 ・さいたま市をPRできるカッコイイ庁舎に ・ムダな施設、余計な設備は付けたくないこと

今後の新庁舎整備に係る検討方法

新庁舎整備等基本計画の検討に当たり、本庁舎整備審議会(学識経験者、経済等の関係団体、自治会連合会、公募市民等19名で構成)からご意見を伺うとともに、今後も市民の皆さんなどのご意見を伺いながら進めていきます。

<今後のスケジュール>

※「新庁舎整備等基本構想」時点



新庁舎整備等の詳細はこちら

● もっと簡単に内容を知りたい！

新庁舎整備及び現庁舎地の利活用の検討経緯や必要性について、さいたま市長が説明する動画(YouTube)をご覧ください。



市長の
説明動画
はこちら→



さいたま市ホームページで
庁舎 動画 検索

● 直接話を聞いてみたい！

市民等の皆さんが開催する集会や会合等に職員が出向いて、分かりやすく説明する出前講座を実施しています！オンラインによる開催などお気軽にご相談ください。



出前講座の
詳細
はこちら→



さいたま市ホームページで
出前講座 検索

● 意見を伝えたい！

皆さんからのご意見は、市ホームページで随時募集しています。

意見フォーム
の詳細
はこちら→



さいたま市ホームページで
庁舎 意見フォーム 検索

市ホームページでは、新庁舎整備等に関するこれまでの検討過程や、オープンハウスの結果、よくある質問などを掲載しています。今後の検討状況等についても、適宜お知らせしていきますのでご参考ください。

検討状況等
はこちら→



さいたま市ホームページで
本庁舎 検討 検索

ご不明な点はお問い合わせください！

さいたま市 都市戦略本部 都市経営戦略部

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 (さいたま市役所5階)

TEL : 048-829-1033 FAX : 048-829-1997 Eメール : toshi-keiei@city.saitama.lg.jp

